



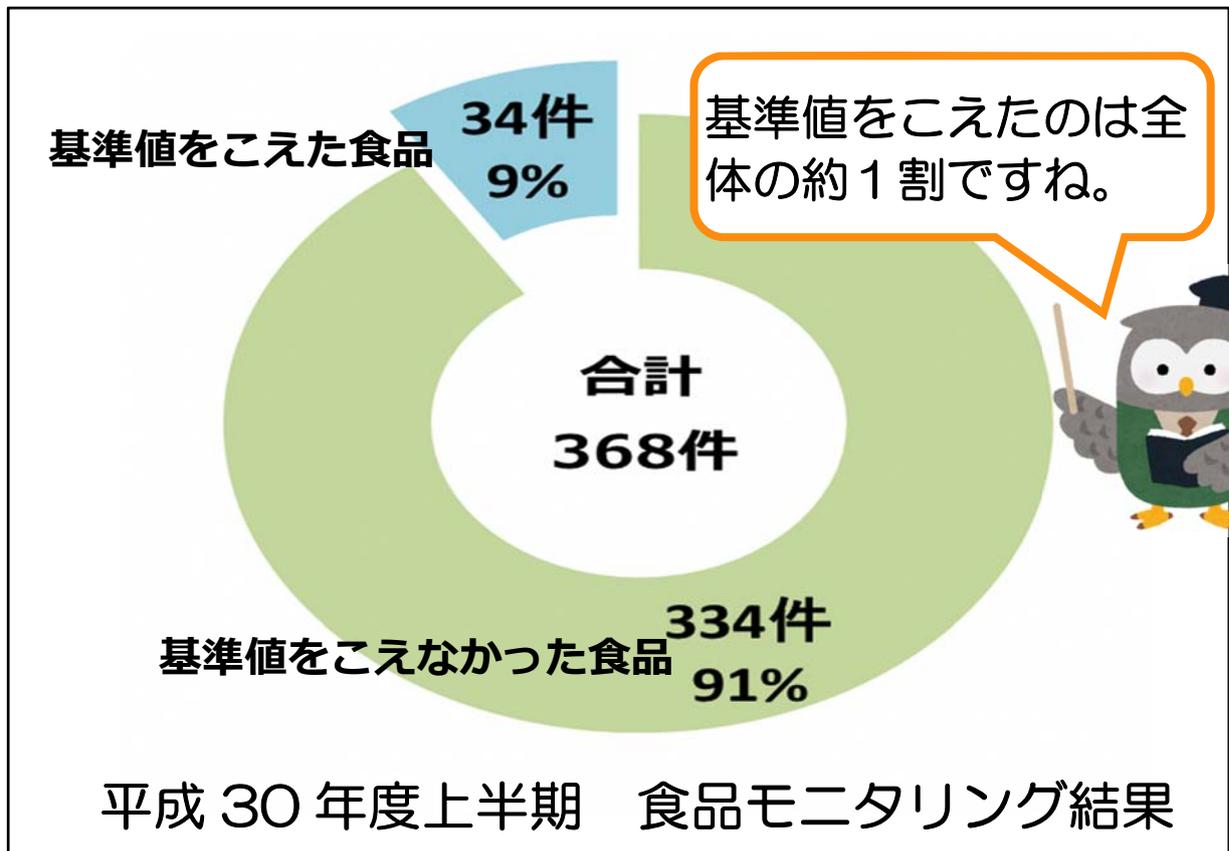
放射線相談室だより 46号

平成30年10月18日

1

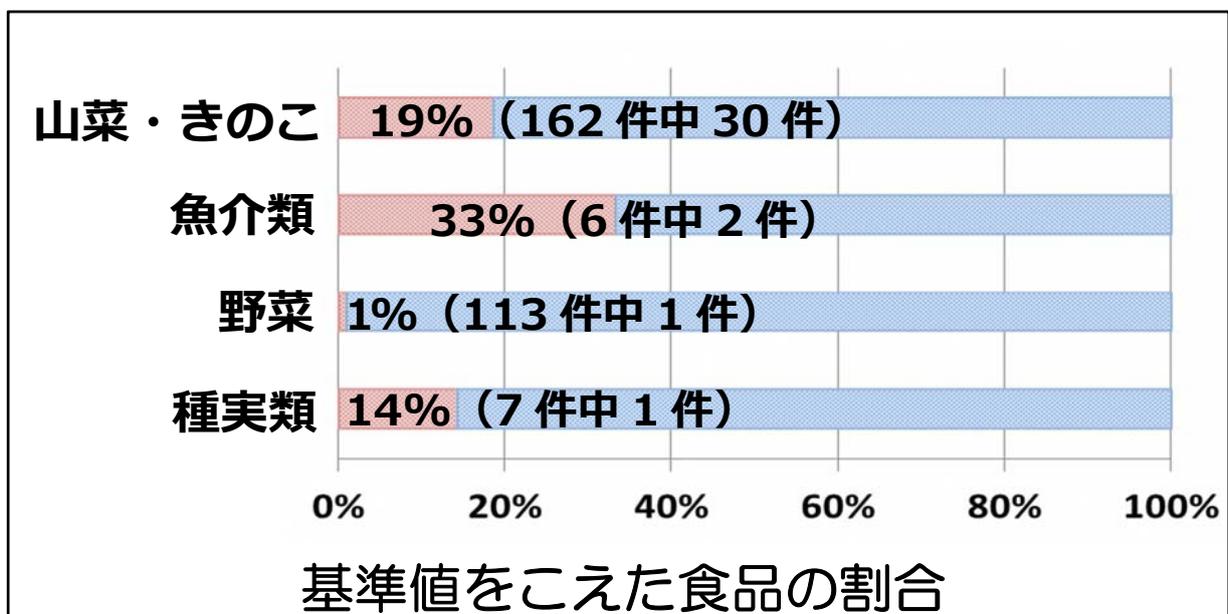
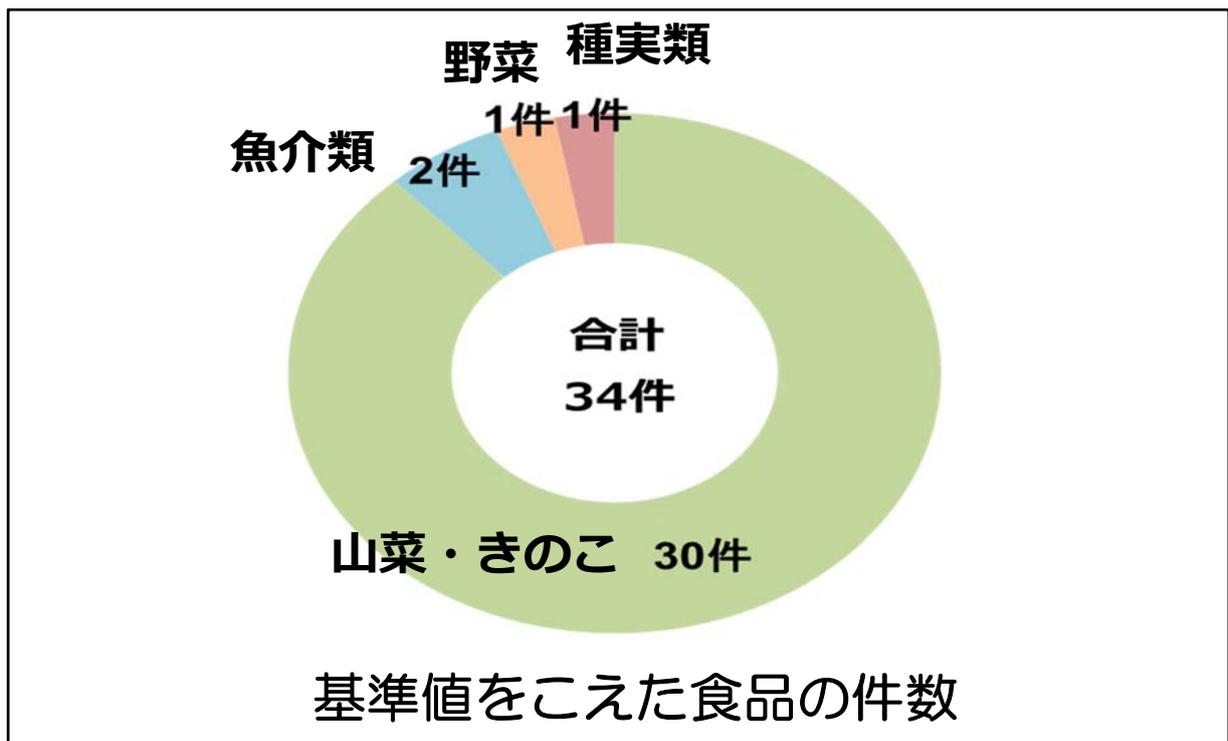
本年度上半期（4～9月）の 食品モニタリング結果について

今回は、本年度上半期（4月～9月）の検査結果についてお知らせします。



放射線簡易分析検査センターでは、4～9月の6か月間で368件の放射性セシウムの検査を行いました。

このうち34件で、放射性セシウムの値が基準値をこえていました。



基準値をこえたもののほとんどが山菜・きのこでした。魚介類で基準値をこえたものは川魚でした。魚や種実類では検査した数自体が少なかったため、1・2件でも基準値をこえると、割合が大きくみえてきます。ほとんどの野菜で検出されなくなっていますが、今回基準値をこえたものは113件中1件で、山ゴボウの葉でした。食べる前に測定して、安心して旬の味覚を楽しみましょう。

2

食品のモニタリング結果総括表

(平成30年9月実施分)

【基準値】: 一般食品 100Bq/kg 牛乳・乳幼児製品 50Bq/kg 飲料水 10Bq/kg

規制のない食品	検査数	基準値未満	基準値以上	備考 (基準値以上の品目)
野菜	7	7	0	
根菜・芋類	-	-	-	
山菜・きのこ	14	10	4	
果物	9	9	0	
穀類	-	-	-	
種実類	7	6	1	
魚介類	1	0	1	
加工食品	-	-	-	
飲料水	-	-	-	
その他(肉類など)	-	-	-	
総検査数	38	32	6	

食品モニタリング結果の詳細については、公民館1階の放射能簡易分析センターと放射線相談室に置くほか、広野町ホームページに掲載しますのでご利用下さい。

右のQRコードを読み取ったあと、東日本大震災→放射線量・除染関連→放射線量情報の項目の中の「食品モニタリング」をクリックしていただくと見ることができます。



場 所 公民館1階 放射能簡易分析センター
 曜 日 月曜日から金曜日(祝日を除く)
 受付時間 午前8時30分～午後4時30分まで

3

広野町各地区の放射線量

平成30年10月15日13時30分現在(天候:曇り)の町内各地区代表的な個所のモニタリングポストの数値をお知らせします。

測定箇所	放射線量率($\mu\text{Sv/h}$)	測定箇所	放射線量率($\mu\text{Sv/h}$)
広野小・中学校	0.09	広野町役場	0.11
広洋台地区集会所	0.10	高速バス利用者駐車場	0.15
ニツ沼公園 ^{注2}	0.09	上田郷橋付近 ^{注1}	0.15
長畑地区集会所	0.12	北沢複合交差点	0.14
小滝平浄水場 ^{注2}	0.08	県道広野～小高線沿	0.14
ふたば未来学園高等学校	0.07	仮置場	0.11

注1 平成29年3月設置

注2 ニツ沼公園、小滝平浄水場のモニタリングポストは現地ではnGy/h(ナノグレイ毎時)で表示されていますが、 $\mu\text{Sv/h}$ (マイクロシーベルト毎時)に換算して掲載しています。

広野小学校の児童が放射線を勉強しました

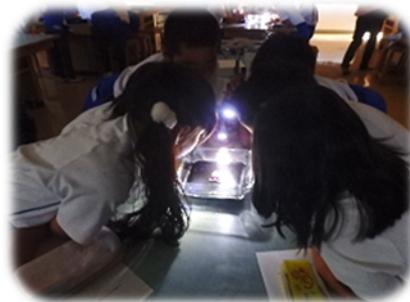
9月18日(火)、19日(水)の2日間、福島県立医科大学の熊谷敦史先生と一緒に、学年ごとに様々な学習を行いました。

1・2年生

紙芝居で勉強しました。「ほうしゃせんってどんなもの」と「ふくしまのたべものどうなっているの」の二本立てでした。放射線の性質や食べ物の安全性について、大人顔負けの質問がたくさん出て、先生たちも感心しました。

3年生

ふだんは見えない放射線を目で見ようとして取りくんだ実験は大成功でした。自然の放射性物質からの放射線もみることができました。



4年生

給食センターで、放射性物質の食品検査の様子を見学しました。毎日何となく聞いていたランチタイムニュースの放射性物質の検査結果がぐっと身近に感じられるようになりました。

5年生

校庭の5カ所の空間線量率を測って、結果を以前の状態と比べました。一昨年より下がっていることがわかり、その理由や、どういうところが高いのかについても話しあいました。

6年生

お米の風評被害について考えました。どうしたらなくせるかについても話しあいました。場合によっては、自分たちも人を傷つける側にもなるかもしれないことも学びました。



発行者

広野町放射線相談室

080-9252-4773

広野町健康福祉課放射線健康相談係

0240-27-2113